



（行發日五十月一四二月每）  
印刷所 磐城之實業社  
電話 七五九番  
大和町大町二丁目  
電話 七五九番

### 口舌の責任と選挙人

主 張

△平市會は成立されて正副議長から委員まで決定した。健全なる市政の發達を希望するものである。市政をして市政そのもの、延長なるに於ては淨化の必要もあり、正副議長を糾弾すべき風が山積して居つたけれども、町政時代の情實を清算するに於ては新興進歩の市政に代議政治を否認する譯には行かない。

△市政機構が豫定通りの人事に大なる變革が無いとしたならば、傳統と實力の上に生きる人々はその浪費の大王城中に安住せんとする傾向があつて、受身以外の仕事は出ることなく、市議選とくだらない面接の時を遊ばして左や右の議員様の風を吹く模様に、巧の認識を發揮することは一大變革と云はざるを得ないが、此の變革を打破し、假死的状態

### 石城政友會を評論す

現役員の總退却は今が潮時

△星一氏が政友會に復黨した。石城政友會は現任議員が部長たることになつてゐる。星氏は今春の總選挙で、黨から除外されたのであつた。今度復黨した以上は石城政友會の會長たることは當然である。是れでこそ星氏が石城政友會に歸した譯であるから、鈴木一統と云はれる現役員は同一し、總退却をなすべきである。

△然れども過激の選挙人の多くの聲を聞くに何れも候補者の政治的人物の月見でなく、其當落の附けごとの批評で又選挙の批評的豫想であつたその裏面には又必ず選挙の準備の打算、候補の擁護の計、財布の打算が常算定計の景観の役を勤めてゐる點などよりして候補者の金力を論ず

### 御都合主義

紛争の過程

△鈴木氏が最高幹部の實権を握つてゐたから、その見方の時をされたのだ。政界には平和愛好者の少ないのが通例なのに、役員争争を紛争してまでも鈴木一統で占領して居たから、反黨派とは萬事が對立的關係を生んでいゝが、合つて協調など保てなかつたのである。人

選挙民が口を大にして議員に要求するに、利益に惑はず、純粋の精神を以て市民の爲めに貢獻せよと叫ばれるであらう。か現在の選挙政治と平市この迷悶時代を破るの曙光は何れの日に来るか、選挙民諸君自ら願ひて其の轉向の新路を發見されたいものである、議員も尚然りである。

### 次役員

起死回生

△鈴木三郎氏の起死回生の妙薬は此處に潜在してゐるのである。斯くする時は平凡に墮するの觀があるが、斯くしては、彼をして自己開發への第一歩であつて、今後の伸躍に決して不利ではない、小野晋平氏とて、副部長などを辭することである。次々の總選挙に、は斯くして反對の幹部連に依つて公認されてこそ選挙はやりよいものである。時世に選り、既成政治屋の手から離れて、政黨に因縁の少ない青年層の支持を多く獲得することが政治的強味ではあるまいか。

世の中は總てが御都合主義の波瀾過程を辿る政黨必然の宿命を思ふ時、地方に於ては政黨の役員などして居ることは、損こそあれ決して得のあるものではない。

### でもおらう

初代平市會議長

△初代平市會議長に、もなれなかつた井上君には同情するが、斯くさせたものは何であるかと、敢て春秋の筆法ならすとも、多分は解ることであらう。▲高級助役、それから市長へと進む契約でもあつたことでも有るまい。若し萬に一つでもあつたとしたならば、市民はこれを何と見ることでも選挙の時、アノ弱味で文句も云はれまいか。▲參事會は任期間一回は廻るお役目ご苦労かね、それでなければ、我儘出来ぬ人もあらうに、サリト、最初から市政を私して居るものと攻撃され、健全市會でもあるまい。▲今度の選挙で多くの候補者が例の消防問題を批判したが、議員となつて是れが斷行出来ないとなれば、市民を喰つてゐると云ふべきだ、早くお手を引かせてくれ給ひ。▲市制實施と共に、次に来るものは縣會議員一名の選出である、誰が名乗りを上げるかは知らないが、アト二年後には来るのだから、今からの準備も必要であらうか、決して一人では済まぬであらう、二人かそれとも三人か、大いに考へて置くべきことだ。

選挙民が口を大にして議員に要求するに、利益に惑はず、純粋の精神を以て市民の爲めに貢獻せよと叫ばれるであらう。か現在の選挙政治と平市この迷悶時代を破るの曙光は何れの日に来るか、選挙民諸君自ら願ひて其の轉向の新路を發見されたいものである、議員も尚然りである。

### 危厄を逃がれた 川瀬炭礦

石城郡赤井川瀬炭礦は在京東炭業家連に依つて株式会社組織變更を見んとして數ヶ月を過ぎたが過般の礦區發掘問題から彼等連玉の内容が暴露されるに至つたので開閉注意を拂つ、ありし川瀬炭礦は仙臺の大支援者と相談の上權利礦區一切を再び自分の手に移し高嶺を主宰することになつたと云ふことであるが今後は所有の専用線關係から日曹炭業社の新設炭礦會社と連繫が成ひは合併か又は斷然獨立の經營をなすかにあらしむるらしい。

### 新聞定價 値上げと ソロバン

今月から東京の各新聞は定價値上げを斷行した。その上廣告増収のため十四段制を採用した。一體新聞のコストのうち紙代といふものは廣告上の諸費用も加算した總経費中、大體五割見當である。そうすると紙代二割値上げのためにこれをカバーする定價引上げを行ふならば一割の定價引上げで間に合ふ筈である。つま

### 政視余瀆

▲比佐良平 氏の陸軍参謀官二度の勤めは杉山陸相のたつての所望によるものと云ふのであるが當選六回の黨歴からいつても政務次官が當然な名に去りとは名譽の離伏として

### 手腕力量實行力に富む 小川村長 柴崎佐之吉君

石城郡上下小川組合村長柴崎佐之吉君は従来よく熱心村事に勤めし功が認められて村長に推挙されたのである然し村長選挙會の村會には相應に反對があつたのであるが、清節を持し一貫したる村政當時の至誠が遂に君をして一村ならぬ二村組合の長たらしめたの

### 知人消息

市議選に敗れたりして直ぐ、俯仰天地に君恥ぢあらん君を送る議政壇にはかに、物足らぬに我は思へり人格の反影とのみ断じ得ぬ選挙の皮肉君悲びたり

### 魔の殿堂も有りこそ聞く

君よ過ぎ去る清算と今日も無位宰相と、正義と生きよ拜啓盛夏の耐久しく疎遠に過ぎ申譯無之候又本日貴社の災後復初紙御贈呈に與り奉深謝候却記社類焼に御遭遇の事は小生既に存知候へ共出平の際賞下をお訪問親しく御見舞を申述る心算にて其爲め之

### 第二回にも不幸にして御落選

候は洵に遺憾の極みに候然し次回には必ず御當選請合に候條其時こそ郷土政策上に萬丈の賞論文筆等を揮はれむことを今より待望致し候

### 諸根 樟

東京中目黒にて 七月十九日 勿々 大和川與兵衛様机下 拜啓諸君の御り益々御隆昌奉賀候陳者這般の災害も大見の不撓の御精神に依つて遂に復興致し益々躍進向上に有之候由爲磐城之實業視察中上候 尚復興視察同封仕候 草々 七月廿五日 宮城縣飯野町 七七銀行支店 小 岩 嘉吉

自ら求むる所なく只忠實なる村政の代表者たるの任務を全ふし汝々として倦まない此點敬服に値する



# 祝復興

衆議院議員 比佐昌平

陸軍參謀官

貴族院議員 金成通

錦消防組頭 山崎登

石城郡 箕輪村組合村役場

村長 萩野倉太

## 御客様と御對談

印刷所の苦心を語る

主人 ようこそお出下さいました。災害後今日の復興までに約半年近くもかゝつて皆様方に御不便や御迷惑をおかけ致して居つたことは誠に相済みません。然し今後は大いに勉強致しますから何卒御引立下さい。

お客 理想的に工務が出来た様ですね、それに全部がポイント活字使用と云ふこと、聞きましたか印刷は文化の先

れ程忙しく原稿を出してもヒコットすると期日に間に合はないんぢやないかしらと云ふ様な、空心配を感じて仕方がありません。之は毎月のことですが

主人 定期物又は継続物に重きを置くことが印刷所の生命です。原稿を御出しになるのがおくれるか、又は何か異変が無い限り、定期物を遅刊させる様なことは大和印刷所に於ては絶対にありません。定期物の原稿が出ない様な場合は、一歩進んでこちらから特に便宜を計ることにしてゐます。例へば原稿の清記、目次の作成等それです。原稿が出ないからとノホンを極めて居る等、當今はそんな時代ではありません。

お客 定期物で無いものが割込む爲めに、定期物に遅滞するやうなことはありませんか

主人 あります。常に勢一杯の其上に臨時物が割込む際には、残業、夜業、場合によつては徹夜作業する様なこともあります。これが爲め、たゞ仕事をさせて戴いたといふだけで、少しも御座に預らない様な場合もありますね

お客 私共素人が校正をやりますと、初めに誤字が眼につきます。印刷所ではどんな

風にないですか

主人 どんなにとは校正の仕方ですか

お客 そうです

主人 校正は仲々むづかしい仕事です。一口に云つて原稿と引合せるのですが、専門の校正係でも初校一回の中三度は眼を通します。續いて再校、三校と繰返して初めて校了になります。文字の誤植、転倒だけでなく、體裁はおろか、文章の筋も訂正しなければならぬ程複雑な仕事です。へまな事をやると突はれますし、立派に出来たところが當然のことですから努力に對する報償の少ない仕事です。しかし、印刷所としては、常に此文章は間違つてゐると思つても、決して勝手に訂正しないといふことが、親の原則となつてゐます。で、優秀な印刷所程原稿に近いものが出来上ります

お客 活版印刷として一番入念に爲さる仕事は何でせうか

主人 新聞の號外の如き、分秒を争う物でない限り皆入念にやります

お客 其中で一番入念になさるの何ですか

主人 名刺でせう。これをエーから加減にやつた日にはたまりません。例へば皆様が理髪に御用掛け理解のない床屋

がい、加減に理髪をしてしまつたとする、どれ程氣に食はぬとも、一月た、なければ理髪を遣なはず譯にはゆかないのと同じく、名刺も百枚つくと置けばしばらくあります

お客 食へる物でも無いし、まづいからと云つて自分の名刺を燃捨る譯にもゆかず、いや／＼ながら使用つて居る向も澤山あります。こんな意味で名刺の印刷を一番入念にすべきものと考へます。ところがどうです、大方の人が火事場見舞の投込ビラと何等異ならない名刺を平氣で使用つてゐるつしやるではありませんか。一見してウンザリしますね

お客 『所謂新興型』とはどんな名刺ですか

主人 『所謂新興型』と名のついた名刺が別にある譯ではありません。磐城地方には磐城地方特有の昔から有來たりの名刺があります。名刺の組型ではありません。版の組方です。この手の名刺を東京で使用する、磐城人とすぐ見破られるといふ程の毒物です。で、東京で使用つても決して突はれない東京の人が現在使用つて居る名刺のことでありまして、大和印刷所では需家の特別の御好みで無い限り『所謂新興型』に推へます

御目にかげませうか

お客 成程(首を傾げる)

主人 御参考迄に申し上げますが名刺は自分の生きた御位牌です。私は常に人様から戴く名刺は生きた位牌だと心得て、決して粗末にしません。或雑誌に滿洲國新京では名刺百枚金一圓五十錢也と現れて書いてゐましたが、私は當然のことだと思つて驚も何もありません。名刺は百枚金一圓以上が至當の値段であると思ひます。假に一圓にしました處が二枚一錢、自分の生きた御位牌が一枚一錢にも當らないとは餘り情無いぢやありませんか。私は皆様に對して常に斯く申上げます。成程と御氣づきになつた御方は二圓でも宜しいから『所謂新興型』の立派な名刺を推へて欲しいと仰しやいます。又それ程相當の時間と努力を要するので、から仕方がありません然し地方ではそんなお値段の名刺はありません

お客 どんな印刷でも御引受けしますか

主人 五十錢三十錢と云ふ端物でも喜んで御注文に應じます

お客 大いに業界の爲めに奮闘して下さい、それではこれで失禮致します

主人 有難う御座いました